

會務

土木學會誌 第十二卷第六號 大正十五年十二月

- 大正十五年九月二十一日編輯委員會を開き川口委員長黒田、野口、谷井の各委員出席會誌編輯上に就き協議を爲せり
- 同年十月七日役員會を開き市瀬副會長大河戸、島、眞島、庭茂、物部の各常議員日下部、古市の兩前會長丹治主事川口編輯委員長野口、山崎の兩編輯委員出席市瀬副會長議長席に着き議事に先ち古市前會長より世界工學者大會其他に就き報告あり續て下記事項を決議せり
- △十月若は十一月中第四十四回講演會を開催することとし其講演を東京市技師公園課長井下清君に依頼すること若し同君不承諾の場合は東京帝國大學助教授永井彰三郎君に依頼すること
- △編輯嘱託三浦義男君地方に轉勤の爲辭任申出ありたるに付其後任として内務技師藏重長男君に依嘱すること
- 其他會務に關する事項
- 同年同月二十五日臨時役員會を開き市瀬、那波の兩副會長金森、草間、眞島、茂庭の各常議員日下部、中山、原田の各前會長井上、丹治の兩主事川口編輯委員長出席那波副會長議長席に着き議事に先ち古市前會長代理として日下部前會長より世界工學者大會に關する報告あり續て下記事項を決議せり
- △米國ウイスコンシン大學教授「レオナルド、エル、スミス氏」の大都市の恐威と題する講演を土木學會に於てなしたき旨復興局平山道路課長を通じ申込ありたるに付前回役員會に於て決議せる講演會とは別に開催すること
- △内務省土木試驗所長より本會々誌寄贈方照會ありたるに對し同所に於て發行せらるる諸報告書と交換の意味にて寄贈すること
- 其他會務に關する事項
- 同年同月二十七日編輯委員會を開き川口編輯委員長黒田、佐藤の兩委員出席會誌編輯上に就き協議を爲せり
- 同年十一月二日（火曜日）午後五時より東京市麹町區有樂町一丁目一番地帝國鐵道協會に於て臨時講演會を開催し下記の講演ありたり當日は市瀬副會長外役員、會員及會員外の者とも併せて百五十餘名の來聽者ありたり尙閉會後同所に於て晚餐會を開き四十二名の出席者あり盛會裡に同八時散會せり
- △大都市の恐威
米國ウイスコンシン大學教授 レオナルド、エル、スミス君

○同年十月十六日會誌第十二卷第四號發行成規の届出を爲し同十八日各會員に配付せり
○下記の諸氏は退會せられたり

准 員

川 藩 尚 德 君	川 田 耕 吉 君	寺 崎 多 君
中 垣 巖 君	野 中 孝 一 郎 君	
		學 生 員
菊 池 成 夫 君	渡 邊 儀 一 君	

○大正十五年九月十六日以降同年十一月十五日迄に入會を承認し名簿に登録したるもの下記
の如し

(○印は准員△印は學生員)
(より轉じたるものと示す)

會 員 (十三名)

○大 石 大 助 君	○奥 田 周 君	○加 藤 平 吉 君
○來 島 良 亮 君	○境 清 吉 君	○神 保 金 衛 君
○相 馬 龍 雄 君	○谷 口 廣 三 君	○八 田 與 一 君
○傳 銳 君	○增 谷 悠 君	○三 上 昭 君
○柳 田 癸 己 夫 君		

准 員 (十四名)

△石 川 時 信 君	内 田 定 行 君	梶 田 功 君
國 友 孝 君	△田 中 孝 君	土 屋 榮 治 君
豊 村 清 君	△原 田 謙 二 君	△町 田 保 君
△光 井 三 郎 君	水 間 榮 之 助 君	村 松 巍 君
目 黒 雄 平 君	渡 邊 正 知 君	

學 生 員 (十六名)

安 藝 真 孝 君	淺 井 武 君	稻 垣 茂 樹 君
小 川 襄 二 君	岡 本 正 君	木 村 武 夫 君
小 崎 弘 郎 君	兒 玉 實 君	陣 田 稔 君
武 內 修 君	武 村 國 衛 君	二 星 豊 彦 君
松 本 唯 君	山 口 啓 二 郎 君	山 崎 正 雄 君
吉 富 佐 久 良 君		

○大正十五年九月十六日以降同年十一月十五日迄に寄贈を受けたる雑誌其他下記四〇種なり
寄贈を受けたる分

東京帝國大學紀要 第一六冊第九, 一〇, 一一號
工學部紀要 第四卷第三, 四號

三冊 東京帝國大學
二冊 京都帝國大學

砂鐵研究報告	一冊	八幡製鐵所
土木建築工事畫報 第二卷第一〇, 一一號	二冊	工事畫報社
三菱電氣 第二卷第一〇, 一一號	二冊	三菱電機會社神戶製作所
日本標準規格 第一四——二四號	二二枚	商工省工務局
川崎工場月報 第一〇三號	一冊	川崎工場
工學博士本多勘一郎氏著發電水力の經濟的利用	一冊	本多博士論文刊行會
名古屋工業會々報 第四一, 四三號	三冊	名古屋高等工業學校
工業 第三——五號	三冊	社團法人大阪工業會
日本工學輯報大正十三年第四卷	一冊	學術研究會議
日本工業要錄 第二卷第八號	一冊	工業要錄發行所
東京帝國大學地震研究所彙報 第一號	一冊	東京帝國大學地震研究所
採礦冶金月報 第四年一〇號	一冊	水曜會採金冶金月報部
仙臺高等工業學校紀要研究 第五冊第一號	一冊	仙臺高等工業學校
東京高等工業學校一覽 (自大正十五年至大正十六年)	一冊	東京高等工業學校
隧道掘壁中湧水防止法としての膠結法及凍結法 附錄各國隧道工事中の湧水多量なる實例	一冊	鐵道省建設局工事課
空氣工業 第一卷第一, 二號	二冊	空氣工業社
第三回保線講話會記錄	一冊	鐵道省工務局保線課長
東洋建築材量商報 第一六年第一一號	一冊	東洋建材商報社
國產振興 第一卷第一號	一冊	國產振興會
青森港修築工事誌	一冊	青森縣廳
電氣タイムス 第二卷第一一號	一冊	電氣タイムス社會
水曜會誌 第五卷第三號	一冊	水曜會
大正十四年大阪港勢年表	一冊	大阪市役所港灣部
工學彙報 第一卷第三號	一冊	九州帝國大學工學部
工學部紀要 第四冊第一號	一冊	同 上
熊本高等工業學校創立二十週年紀念論文集拔萃	一冊	准員 吉田彌七君
自動車時報 十一月號	一冊	自動社時報社

交換の分

電氣學會雜誌 第四五八——四六一號 及會員名簿	五冊	電氣學會
建築雜誌 第四〇輯第四八六——四八八號	三冊	建築學會
造船協會雜誌 第五四, 五五號	二冊	造船協會

港灣 第四卷第一〇，一一號	二冊	港 澳 協 會
工業化學雜誌 第二九編第一〇——一二冊，會員 名簿及歐文附錄（二冊）	六冊	工 業 化 學 會
業務研究資料 第一四卷第一〇——一二號	三冊	鐵道省大臣官房研究所
工政 第八四，八五號 及會員名簿	三冊	工 政 會

會員秋元繁松君，同梅田清次君（大正十五年十一月二十二日）同德見常雄君（同年九月二十日）准員杉浦眞澄君，同菅野健治君（同年十二月十日）同田口正雄君（同十五年十月）及學生員高橋翼助君は何れも死去せられたり本會は哀悼の意を表す

新入會者にして既刊會誌希望者に告く

本會々誌は新入會者には入會の月より以降發行に係るものより配付致すべきに付其の以前の會誌御希望の場合は一部に付下記金額振替口座東京一六八二八に拂込用紙通信欄に其旨記入請求せられたり

殘部内譯

第五卷一號二號	一部金	壹圓
第六卷三號六號	同金	壹圓
第七卷二號三號四號	同金	壹圓
第八卷一號	同金	伍拾錢
第九卷一號二號三號五號六號	同金	圓
第十卷一號二號三號四號五號六號	同金	圓
第十一卷二號六號	同金	圓
第十二卷二號(附錄付)三號	同金	伍拾錢
第十二卷四號五號	同金	圓
東京市内外交通に關する調査書	同金	參圓
大阪市内外高速度鐵道調査會報告書	同金	壹圓
土木學會誌索引	同金	伍拾錢

本會會員轉居又は旅行の場合の注意

會員の宿所の不明なるときは會誌の配付を始め其他通信上に差支候に付御轉居の際は至急明細に御通知相成度又御旅行等にて御不在となるも會費支拂には差支なき様御配慮相成たし

會費納付に付注意

本會々費は下記の通りにして本會より發する振替集金に對し必ず御支拂の事若し此の集金書へ十五日間中三回の取立金支拂なき場合は最寄郵便局に就き本會振替口座東京一六八二八番に(拂込用紙通信欄に會費たる事を記入の事)御拂込相成尙整理の都合有之候に付會費一時納付の御豫定又は其の他の都合に依り支拂なき場合は直に御通知相成たし

朝鮮満洲の一部及び青島等振替貯金を取扱はざる地に居住せらるい會員は納期の翌月末頃迄集金を受けざるときは爲替其他の方法に依り直ちに御送金相成たし

會員種格	會費年額	自一月至四月	自五月至八月	自九月至十二月
		第一期分二月徵收	第二期分六月徵收	第三期分十月徵收
會員	金拾八圓	金六圓	金六圓	金六圓
准會員	金拾貳圓	金四圓	金四圓	金四圓
學生員	金七圓五拾錢	金貳圓五拾錢	金貳圓五拾錢	金貳圓五拾錢

新に入會したるものは月割計算と入會の翌月集金を發す

會費未納に付注意

會費は從來年額を第一期第二期第三期に分割し毎年二月六月十月に振替貯金郵便として取立方を郵便局に依託の處往々集金郵便に對して故なく支拂を拒絶し尙他の方法に依りても送金なき者あれ共斯くては會費滞納者として遺憾ながら規則第十三條第一項に依り遂に會誌の配付を停止せらるいに至るべく又本會に於ても未納金督促の手數一通ならず故に今後右様のことなき様特に御留意の上集金郵便に御拂込相成たし

會誌未着の場合の注意

會誌は毎年二月四月六月八月十月十二月(印刷又は原稿等の都合に依り翌月上旬配付の事あり)に發行し漏なく配付すべきに付翌月未着の場合には一應本會に御照會相成たし從來往々發行後數ヶ月經過して照會せらるゝ向あるも斯くては殘部皆無となり遺憾ながら配付不可能のことあるべきに付御留意相成たし

領收報告 一 日 間受付分 (受付順)

會員大正十三年度第三期分會費

金六圓 木原英一君

會員大正十四年度第一期分會費

金六圓 木原英一君

會員大正十五年度第一期分會費

金六圓宛 中原藤一郎君 木原英一君

會員大正十五年度第二期分會費

金六圓宛 佐生靜司君

會員大正十五年度第三期分會費

今井好平君 若林清君
須賀芳政君 稲田隆君

准員大正十五年度第二期分會費

金參圓 山崎淳一君

准員大正十五年度第二期分會費

金四圓宛 小谷大五郎君
清水乙吉君 野坂相如君
三瀬清夫君 森親泰君
梅原達也君 森永鐵次君
丹内爲吉君 須賀芳政君
内藤保吉君

准員大正十五年度第三期分會費

金壹圓貳拾五錢 片原榮治郎君

准員大正十五年度第三期分會費

金參圓 楠田功君

准員大正十五年度第三期分會費

金四圓宛 山口直衛君
伊藤民夫君 佐藤聰壽君
梅原達也君 新井止郎君

准員大正十五年度第二期分會費

金參圓 小久見靖男君

准員大正十六年度第一期分會費

金壹圓 楠田功君

學生員大正十五年度第一期分會費

金貳圓五拾錢 佐藤卯三郎君

學生員大正十五年度第二期分會費

金六拾貳錢 小久見靖男君

學生員大正十五年度第二期分會費

金壹圓貳拾五錢 山地英之助君

學生員大正十五年度第二期分會費

金貳圓五拾錢宛 遠藤忠夫君

學生員大正十五年度第三期分會費

金貳圓五拾錢宛 上升主計君

鄭在英

學生員大正十六年度第一期分會費

金五拾錢 上升主計君

門司武久君 松下尙人君
山田昇太郎君

片原榮治郎君 青木徳三郎君
島雅義君 伊藤民夫君
何壽祥君 高橋守一君
鈴木信次君 清水善治君
稻田隆君 山田昇太郎君

會 告

事務所移轉

本會事務所は一月三十日左記に移轉せり

東京市麹町區永樂町一丁目一番地

丸ノ内ビルディング第四六〇號室(四階)

土木學會

電話(牛込六四四九)